

各級陸上無線技術士 特例方式の氏名訂正手続のご案内

対象となる方

交付年月日(※免許の年月日ではありません。)**平成22年3月31日以前**の方。
(プラスチックカードタイプ以外の二つ折りタイプ免許証をお持ちの方)

申請に必要な書類

- 無線従事者訂正申請書
- 氏名の変更の事実を証する書類
- 免許証
- 返信先(住所、氏名等)を記載し、切手を
ちょう付した返信用封筒
(免許証の郵送を希望する場合のみ)
※手数料はかかりません。
※写真は不要です。

氏名の変更の事実を証する書類の例※1

(いずれもコピー不可)

- ・ 住民票の写し※2、※3
- ・ 戸籍抄本
- ・ 印鑑登録証明書
- ・ 住民票記載事項証明書※2

※1 書類は返却できません。返却されなくても支障のない書類の送付をお願いいたします。

※2 住民票の写し、住民票記載事項証明書を提出する際は、「個人番号」が印字されていないものをご準備ください。

※3 自治体から交付されたものが「住民票の写し」です。コピーすることなく原本をお送りください。

書類の提出先

- ・免許証の交付を受けた総合通信局等
- ・住所地を管轄する総合通信局等

総合通信局等の所在地

北海道総合通信局	〒060-8795	北海道札幌市北区北8条西2-1-1	札幌第1合同庁舎	011-709-2311 (内線4615)
東北総合通信局	〒980-8795	宮城県仙台市青葉区本町3-2-23	仙台第2合同庁舎	022-221-0666
関東総合通信局	〒102-8795	東京都千代田区九段南1-2-1	九段第3合同庁舎	03-6238-1749
信越総合通信局	〒380-8795	長野県長野市旭町1108	長野第1合同庁舎	026-234-9967
北陸総合通信局	〒920-8795	石川県金沢市広坂2-2-60	金沢広坂合同庁舎	076-233-4461
東海総合通信局	〒461-8795	愛知県名古屋市東区白壁1-15-1	名古屋合同庁舎第3号館	052-971-9186
近畿総合通信局	〒540-8795	大阪府大阪市中央区大手前1-5-44	大阪合同庁舎第1号館	06-6942-8550
中国総合通信局	〒730-8795	広島県広島市中区東白島町19-36		082-222-3353
四国総合通信局	〒790-8795	愛媛県松山市味酒町2-14-4		089-936-5013
九州総合通信局	〒860-8795	熊本県熊本市西区春日2-10-1		096-326-7846
沖縄総合通信事務所	〒900-8795	沖縄県那覇市旭町1-9	カフーナ旭橋B街区 5F	098-865-2315

記入例

氏名が変わった免許証の資格名を記入してください。

収入印紙は不要です。(手数料はかかりません。)

写真は不要です。

- 新しい氏名を記入してください。
- 氏名は、住民票の写しや戸籍抄本などに記載された氏名の文字で記入してください。
- 外国籍の方のうち、漢字氏名の方は日本人に準じ、姓名の欄に漢字にて記入してください。それ以外の方は、氏名欄の姓名の区別にとらわれず、アルファベットで明瞭に姓名の欄に記入してください。

無線従事者 免許 免許証再交付 申請書
令和〇年〇月〇日

総務大臣 () 殿 訂 正

収入印紙ちよう付欄
(この欄にはりきれないときは、他を裏面下部にはってください。)

手数料はかかりません。
(収入印紙を必要額を超えてはっている場合は、申請書の空白に「過納承諾 氏名」のように記入してください。)

(はりきれないときは裏面下部へ)

第〇級陸上無線技術士	
フリガナ(姓) スズキ (名) タロウ	写真ちよう付欄 1 申請者本人が写るもの 2 正面、両肩、上三分の二以内撮影 3 縦30mm×横45mm ※写真は免許証に転写されるため、はみ出さないようにしてください。
漢字 (姓) 鈴木 (名) 太郎	
無線通信士、第一級海上特殊無線技術士、アマチュア無線技術士については、ヘボン式ローマ字による氏名が免許証に併記されます。非ヘボン式ローマ字による氏名を希望する場合は「併記」を希望します。レ印を記入し、下欄「住所」に併記する場合は「併記」を記入してください。	
LAST NAME (姓) (活字体大文字で記入) FIRST NAME (名)	
生年月日 平成 2 年 4 月 1 日	所持人自署 無線通信士、第一級海上特殊無線技術士の場合は必ず署名してください。
〒 100-0013	記入しないでください
住 所 東京都千代田区霞が関2-2 霞が関アパートメント102	
電話 〇〇(〇〇) 〇〇〇〇	(この署名は免許証にそのまま転写されますから、枠にかかったり、はみ出ないようにしてください。)
日中の連絡先 〇〇(〇〇) 〇〇〇〇	
メールアドレス 〇〇〇@××××.△△	

無線従事者規則第46条の規定により、免許を受けたいので(別紙書類を添えて)申請します。 同時にアマチュア局に係る申請書を提出します。

国家試験合格	受験番号 () 年 月 日合格)
養成課程修了	認定施設者の名称 実施場所(市区町村名) () 年 月 日修了)
資格、業務経歴等	現に有する資格
	資格 免許証の番号 免許の年月日
	講習の種類 修了番号
学校卒業	学校卒業で資格を取得しようとする場合は□にレ印を記入してください。 ※ → □ □いいえ
欠格事由の有無	無線従事者規則第45条第1項各号のいずれかに該当しますか。(いずれかの□にレ印を必ず記入してください。)

下の欄に住民票コード又は現に有する無線従事者免許証、電気通信主任技術者資格者証若しくは工事担任者資格者証の番号のいずれか1つを記入した場合は、氏名及び生年月日を証する書類の提出を省略することができます。

※ 記入した番号の種類(いずれかの□にレ印を記入してください。)

住民票コード
 無線従事者免許証の番号
 電気通信主任技術者資格者証の番号
 工事担任者資格者証の番号

※ 無線従事者規則第50条の規定により、免許証の再交付を受けたいので(別紙書類を添えて)申請します。 平成21年総務省令第103号附則第4項 訂 正 同時にアマチュア局に係る申請書を提出します。

再交付申請の理由 訂 正	<input checked="" type="checkbox"/> 汚損、破損したため <input type="checkbox"/> 氏名を変更したため <input type="checkbox"/> 氏名を変更したため	氏名を変更した場合は右の欄に変更前の氏名を記入してください。 変更前の氏名	フリガナ ヤマダ タロウ 漢字 山田 太郎
--------------	---	--	--

注意

- 太枠内の所定の欄に黒インク又は黒ボールペンで記入してください。ただし、※のある欄では□枠内にレ印を記入してください。
- この用紙は機械で読み取りますので、写真交付所持人自署欄に折り目をつけたり、署名が枠にかかったり、はみ出ないようにしてください。
- 申請の際に必要な書類等は次のとおりです。

免許申請	国家試験合格 氏名及び生年月日を証する書類	免許証の郵送を希望するときは所要の郵便切手をはり、申請者の郵便番号、住所及び氏名を記載した返信用封筒を添えて、信書便の場合はそれに準じた方法により申請してください。
	養成課程修了 修了証明書等、氏名及び生年月日を証する書類	
	資格、業務経歴等 業務経歴証明書、修了証明書(認定講習を受講した場合に限る。)、氏名及び生年月日を証する書類	
	学校卒業 科目履修証明書、履修内容証明書(科目確認を受けていない学校を卒業した場合に限る。)、卒業証明書、氏名及び生年月日を証する書類	
	氏名変更 免許証、氏名の変更の事実を証する書類	
再交付申請	汚損、破損 汚損、又は破損した免許証	

(用紙は日本産業規格A列4番・白色)